BOSE®

101RD

OWNER'S MANUAL

取扱説明書

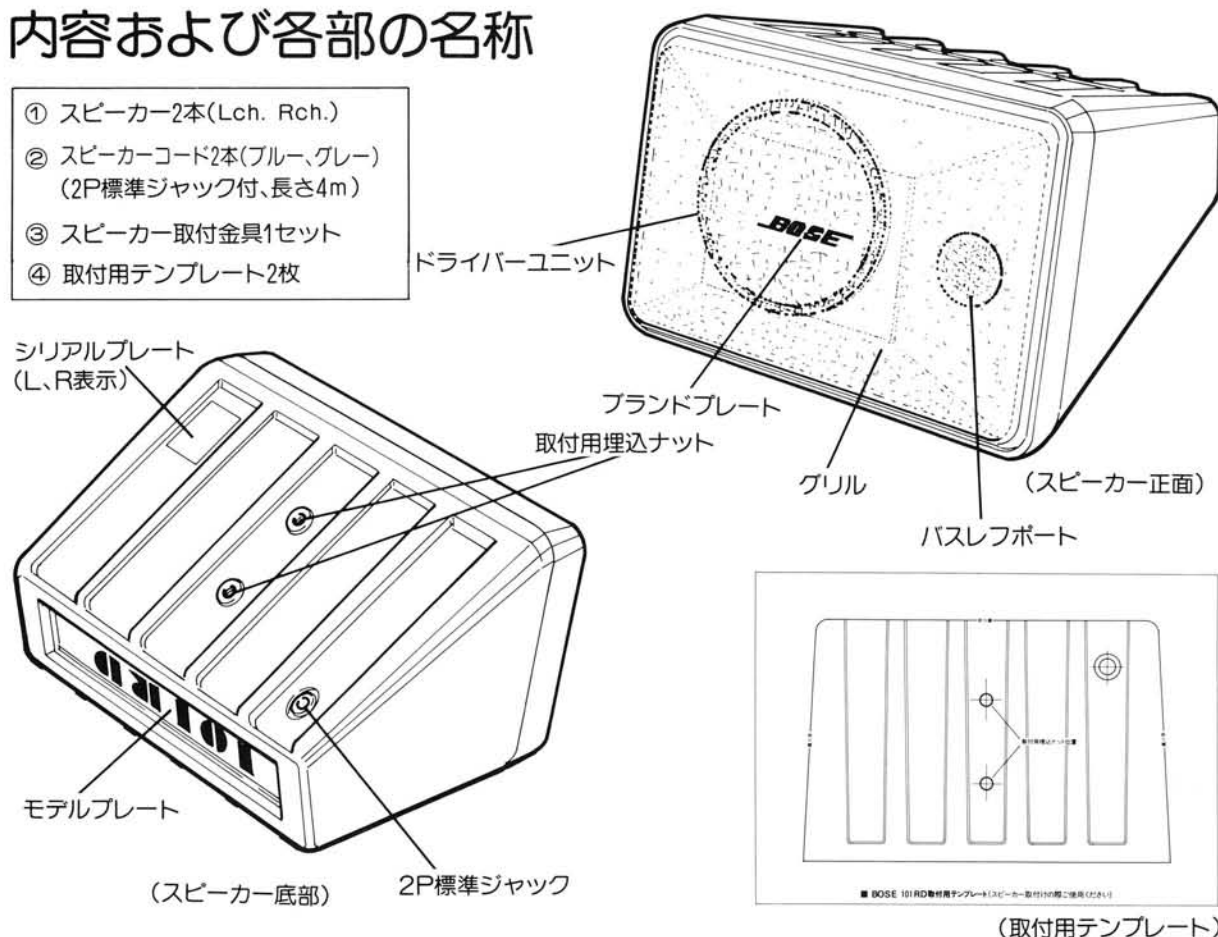
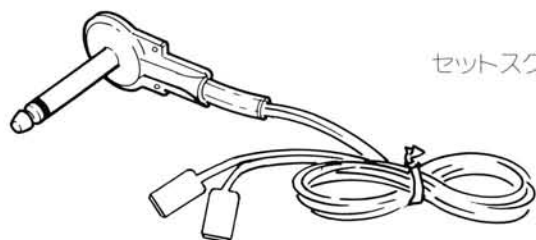
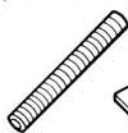
BOSE 101RDは現在、ベストセラーを続けるプロ用小型スピーカーシステム 101MM の車載用モデルです。自動車内の音響特性は、定在波の発生する帯域ひとつをとっても一般ホールや室内のルームアコースティックとは大きな差異があります。更に炎天下の車内温度、直射日光の紫外線オゾン、昼夜の温度差による結露水滴など、いずれもスピーカーの特性を短時間のうちに急激に劣化させる自動車特有の要因です。

101RDは、これら諸要因に対する対策を完全実施したスピーカーシステムです。水中駆動した後、瞬時にマイナス40℃で凍らせるという過酷なテストを経たドライバーを搭載。キャビネットは高耐熱性高分子成形のエンクロージャーによるバスレフ方式を採用し、このサイズからは想像できない低域から高域まで理想的な周波数リレスポンスを達成しています。

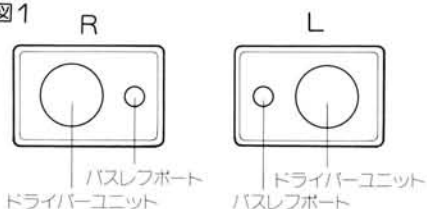
開梱上の注意

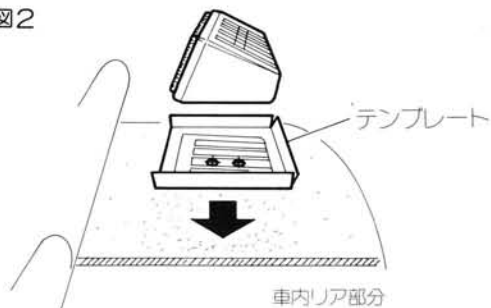
■ 必らずキャビネットの部分を持って取扱ってください。グリル(メタルメッシュ)に力を入れて取り出しますと、グリルを変形させるおそれがあります。

■ カートンと中のクッションは、後日保証などを受ける際の梱包用として保存するようにしてください。

内容および各部の名称

取付け及び接続方法

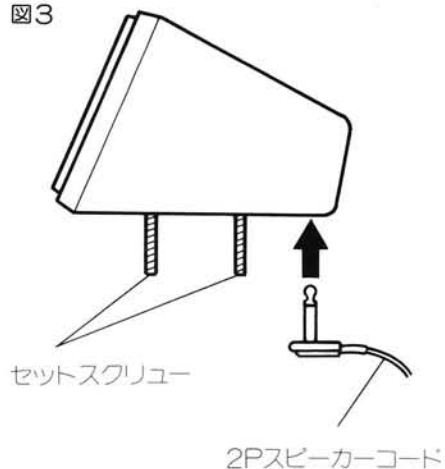
① 101RDには、底面のシリアルプレートにL、Rの表示がしてあります。Lは左側に、Rは右側にセットします。

注）各々外側にドライバーユニット、内側がバスレフポートになるのが正しいセッティングです。(図1)

② 図2のように、スピーカー底部とテンプレート（位置決め図）を合わせセロテープなどで留めます。スピーカーのネジ穴を目当てにテンプレートに印の穴をあけてください。それから取付ける場所を決めてください。

注）スピーカーはできるだけガラス面から離してください。

③ 場所が決まりましたら、その位置でテンプレートを下の板にセロテープなどで固定します。

④ テンプレートに示された穴あけ位置に従って、穴をあけます。

注）取付け部分に前のスピーカーの取付け穴があいていてもサポートプレートがありますので、支障ありません。

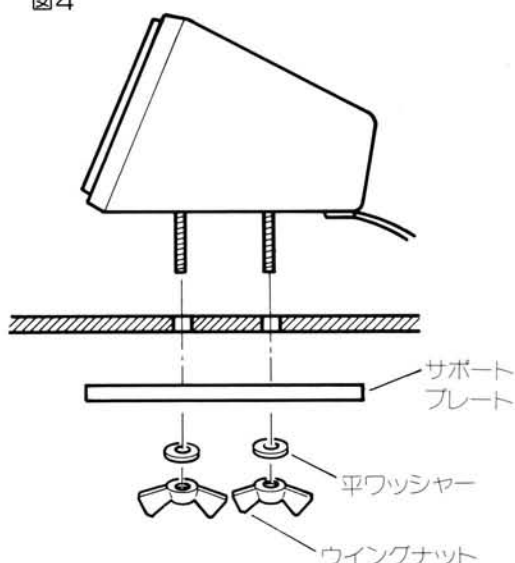
⑤ 最初にスピーカーコードのジャックをスピーカーの底部にあるプラグに差し込み、セットスクリューをスピーカーの取付用埋込ナットに装着します。(図3)

⑥ 図4のように、スピーカーに取付けたセットスクリューを板の穴に通します。板の下から、サポートプレート、平ワッシャーを取付け、最後にウイングナットで締めてください。

注）サポートプレートには5ヶ所の取付け穴がありますので取付けの状況に合せてお使いください。

図4

⑦ 左側(L)のスピーカーのコードはアンプのL端子に、右側(R)のスピーカーコードはR端子に、⊕⊖に注意して接続してください。

スピーカーコードの極性は、白線の入っている方が⊖、もう一方は⊕です。

注）接続の際に⊕⊖が接触してショートしないよう十分注意してください。

※ **BOSEのブランドプレートを逆転させる場合**

スピーカーの取付け場所の状況により、スピーカーを逆かさまに取付ける場合はグリルを入れ替えてください。グリルははめ込み式ですので、手で力をいれて手前に引けば外れます。

注）スピーカーを天地逆にして使用する場合、(取付け用埋込ナットが上になります)、バスレフポートが内側に、ドライバーユニットが外側にくるようにR表示の101RDを左側にL表示は右側にセットしてください。

使用上の注意

■ キャビネットのクリーニングは、絶対シンナーやつや出し、洗剤などを使わないでください。からぶき程度で十分です。

■ 前面エンクロージャーのネジは、絶対に取り外さないでください。もしネジを取り外すと、空気もれの原因になります。またネジを取り外した場合は、保証期間中でも有償となります。

仕　様

●ユニット　11.5cmフルレンジユニット
●周波数特性　70Hz〜17kHz
●インピーダンス　4Ω
●許容入力　45W(RMS)　100W(MAX)
●サイズ　232(W)×145(H)×199(D)%
●重量　2.1kg

● 製品規格及び外観は改良のため予告なく変更することがあります。
● 弊社取扱い以外の製品につきましては、保証の責を負いかねますのでご注意ください。

Better sound through research.
ボーズ株式会社
〒150 東京都渋谷区渋谷1-20-1 三進ビル TEL03-499-0901

'85-4-2K(R)